



おおせどつうしん

大世渡通信 第70号

(2025年5月)

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■■

◆手帳をiPad Airにしたところ…◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第70号をお送りいたします。

さて、今回は私の手帳に関するお話です。私は毎年4月から新しい手帳にします。もともと、紙の手帳をずっと使っていたのですが、実はこの4月からは手帳を iPad Air にしました。

iPad Air を手帳として使いつつ、図面をそこで書いたり、メモを取ったり、それから、看板の調査に行ったらそれで写真を撮影。またその写真に寸法を書き込んだりもできるということで、今回、思い切って iPad Air にしました。

最近の現場は図面のやり取りもデジタルになってきていて、スマホを持って、紙の図面を持って、さらに手帳を持ってとなると、だいぶかさばるので、ひとつにまとめることにしました。

さっそく使ってみると、これがなかなか良くて重宝しています。以前に持っていた手帳より少しだけ重たいのですが、それでも現場に行っての打ち合せでもしっかり使って、とっても便利だなあと思っています。

ただ、一つだけ失敗してしまったことがあります。それは iPad Air に書き込むときに使うタッチペン。こちらは専用のものが2万円くらいして高いので、2千円くらいの安いものを購入。なお、両方とも充電が必要で高いペンは iPad Air に沿わせておくだけで充電できますが、安いペンは別で充電しなければなりません。そしてこの安いペン、一応使えるのですが、充電のメモリがついておらず、しかも電池の減りが早いのか、先日、お客様のところに行って打ち合せをする際、いざメモを取りましたところ、ペンの充電が切れて使えなかったのです。しかも、私はその iPad Air しか



持っておらず、本当にお恥ずかしい話なのですが、私はお客様に事情をお伝えし、紙とペンをお借りすることになりました。恥ずかし過ぎます……。

デジタルツールは便利だけれど、電池切れなどを起こしたときに無用の長物になってしまいかねず、そこは本当に気をつけようと思いました。

◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます。さて、私は小説をたまに読みます。ハードボイルドな小説を書く北方謙三の作品が好きで何冊か読んでいます。その作品に出てくる人物と言いますか、起承転結の流れはだいたい同じなのですが、作品の中に出てくるタバコの吸い方の表現や、スコッチを飲むときの表現などが特に好きで、古本屋に行って北方謙三の作品を見つけると、たまに買って読んでいます。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが 082-250-8883 までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】

■名前: 大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日: 1979年1月18日

■血液型: O型 ■出身地: 広島県呉市 ■趣味: 料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成: 好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(15歳)、天真爛漫な娘(12歳)

【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ
grab luck(グラブルック)のインスタはこちら!



@GRAB_LUCK